

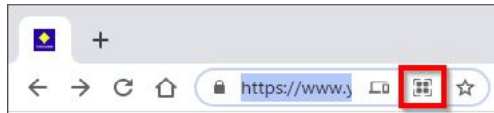
Web ブラウザーで開いた Web ページの URL で QR コードを作成

Web ページの「 QR コード 」って一体どうやるのですか？

「 アドレスバー 」を選択してみて。右端に何かアイコンが表示されない？

あっ、出てきました！いかにも「 QR コード 」って感じのアイコンです。

アドレスバーの右側には QR コードを表すアイコンが表示されている



それをクリックして現れる「 QR コード 」をスマホのカメラで読み込んでみて
スマホで同じページが一発で開きました！



「説明」

Web ブラウザー「 Google Chrome 」で、開いている Web ページの画面を右クリックして現れるメニューから「 このページの QR コードを作成 」を実行すると、そのページの URL の「 QR コード 」が作成されます。

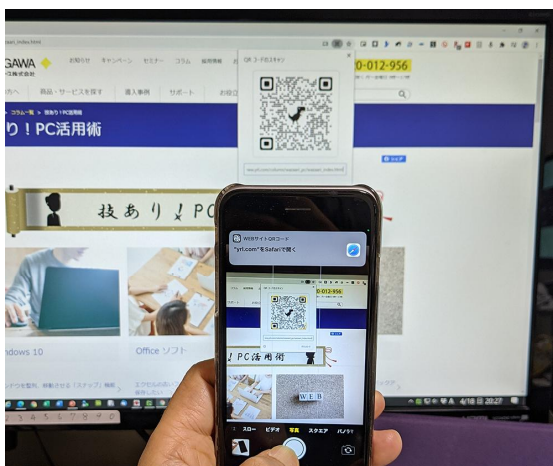
実行後に「 アドレスバー 」の右端に専用アイコンが現れ、その下に「 QR コードのスキャン 」画面が開き、その中に作成された「 QR コード 」が表示されます。

表示された「 QR コード 」を iPhone や Android スマホの「 カメラ 」でスキャンすると URL を読み込むことができます。

これでパソコンと同じページをスマホで素早く開くことができました。

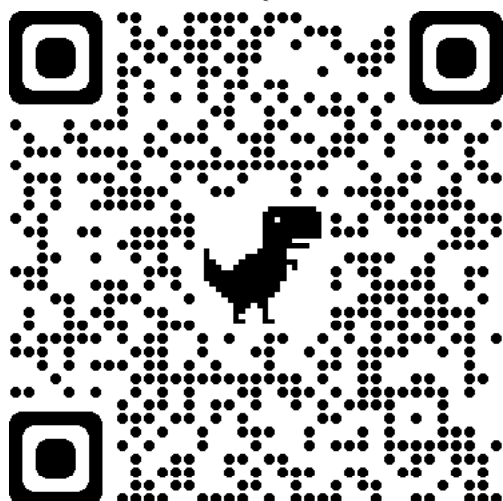


また「 QR コードのスキャン 」画面下に「 ダウンロード 」ボタンがあります。



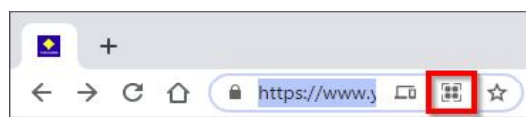
選択すると qrcode_www.yrl.com.png

といった名前で「QR コード」の画像ファイル入手できます。



これを印刷したり、Web サイトやブログなどへアップしたりと活用できます。

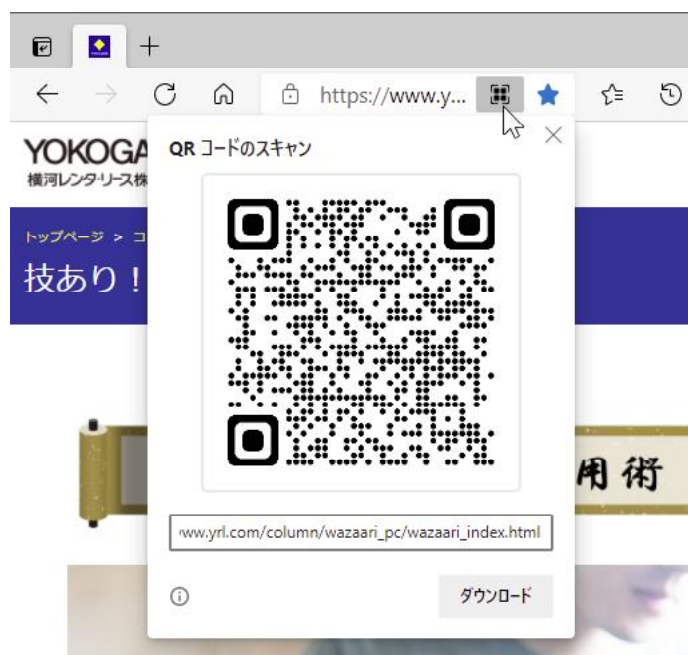
またメニューの「このページの QR コードを作成」を使うよりも「アドレスバー」を選択するだけで右端に「QR コード」のアイコンが現れますので、より簡単に作成できます。



これをクリックすれば「QR コードのスキャン」画面が表示されます。

ただし「設定」「履歴」「ダウンロード」のページなどは「QR コードを作成」アイコンが表示されませんので、作成できないページもあるので注意が必要です。

また、2021 年 4 月に Microsoft Edge にも同じ機能が導入され、同様に利用できるようになりました。



Google Chrome との違いは、画像中央に恐竜のようなドット絵が表示されません。

そのため、ダウンロードして利用するには使い勝手がいいでしょう。